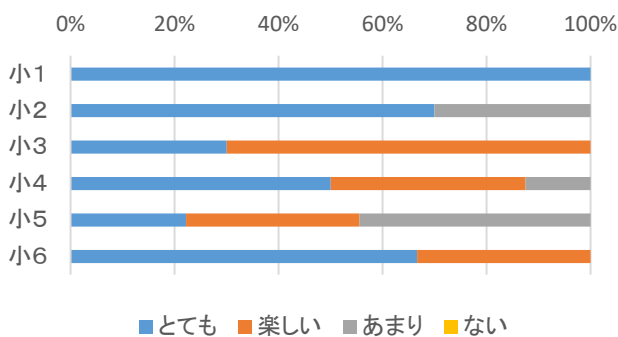


令和7年度 外国語に関する調査(R7. 12月実施)と考察

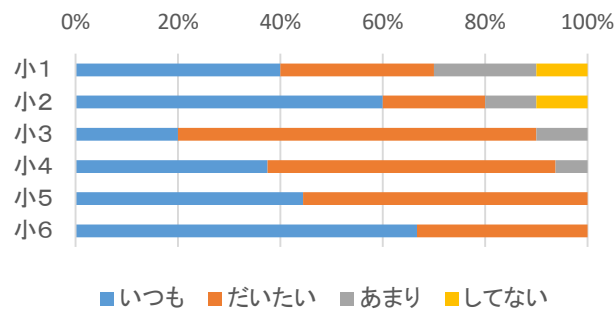
外国語科の授業は楽しいですか



【考察】

ほとんどの学年で授業を楽しんでいる児童(とても、楽しい)が約9割いる。あまり楽しくないと答えた児童に対して、英語への抵抗感が低くなるような工夫が必要である。

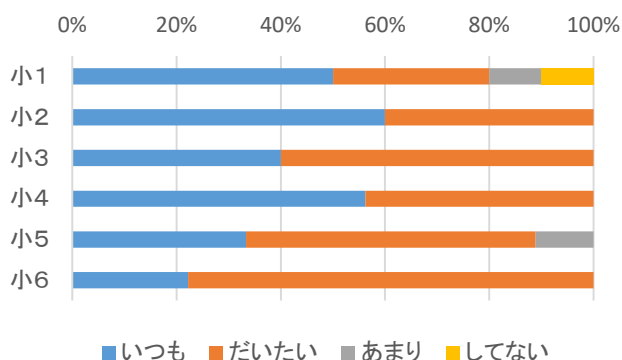
相手に伝わりやすいようにはっきりした大きさの声で話すことを心がけていますか。(クリアボイス)



【考察】

低学年から高学年にいくに従って、クリアボイスを心がけている割合が高くなっている。ただ、いつもできているという割合が半分以下になっている学年が多いため、今後さらにクリアボイスの意識を高める必要がある。

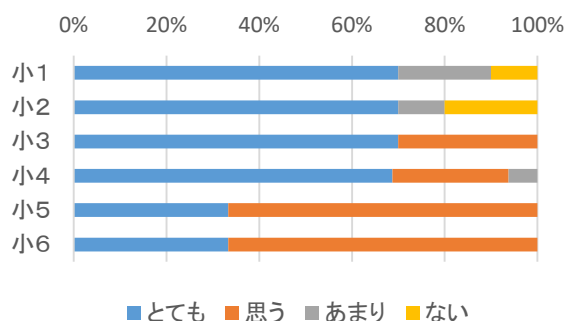
相手の目を見ながら話すことを心がけていますか(アイコンタクト)。



【考察】

すべての学年でアイコンタクトを心がけている児童(いつも、だいたい)が約9割いる。ただ、全体としてアイコンタクトをいつも意識できている児童が半分以下になっている学年が多いため、今後さらにアイコンタクトの意識を高める必要がある。

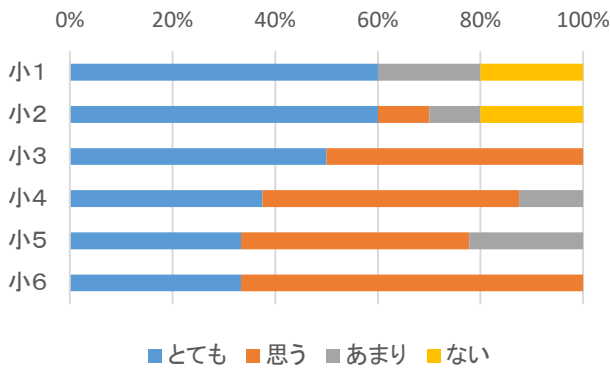
英語をもっと話せるようになりたいですか。



【考察】

低学年から高学年にいくに従って、もっと話せるようになりたいと感じている児童の割合が高くなっている。ただ、高学年になるととても思うと感じている児童が4割を下回っていることから、英語を話したいという意識を高める必要がある。

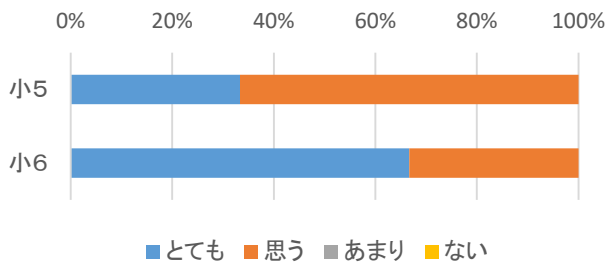
外国語の授業は、好きですか。



【考察】

低学年から高学年にいくに従って、英語が好きと感じている児童の割合が高くなっている。結果を他の質問と照らし合わせて見てみると、好きだと答えた児童の割合が低い学年は、はっきりした大きさの声で話したり、相手の目を見ながら話したりすることを心がけていると答えた割合も少し低い結果が出ている。このことから、自信を持って話すことを苦手としていることで、外国語が好きではないと感じているのではないかと考える。子どもたちが、自信をもって外国語を話すことができるような授業の工夫を続けていきたい。

外国語科の授業は、わかりますか。 (小5、小6のみ)



【考察】

すべての児童がわかる、とてもわかると回答しており、授業に満足していると考えられる。この数値を保持しつつ、「とても分かる」の数値が高められるようにしたい。